

SENDAI
PHILHARMONIC
ORCHESTRA

SENDAI
PHILHARMONIC
ORCHESTRA

オーケストラの
王道



指揮 Conductor: KOBAYASHI Ken-ichiro
小林 研一郎

© 山本 倫子

特別演奏会「名曲コレクション」in盛岡
仙台フィルハーモニー管弦楽団

オーケストラ・キャラバン〜オーケストラの響きを街々へ〜



2024
9/10 tue
19:00 開演
(18:15 開場)

盛岡市民文化ホール
大ホール

モーツァルト
交響曲第40番 ト短調 K.550
チャイコフスキー
交響曲第5番 ホ短調 作品64

全席指定
S席 | ¥5,000 (¥3,000)
A席 | ¥4,000 (¥2,500)
B席 | ¥3,000 (¥2,000)
※括弧内はコース料金
(演奏会当日25歳未満の方が対象)
※未就学児のご入場はできません

チケット情報

■仙台フィル公式サイト
6/11(火)20時~
<https://www.sendaiphil.jp>

24h受付 座席選択可



公式サイト

■仙台フィルサービス
6/12(水)10時~
(平日10時~18時)
TEL:022-225-3934

■盛岡市民文化ホール ■盛岡劇場
■キャラホール ■姫神ホール
6/12(水)9時~
■カワトク
6/12(水)10時~

■盛岡市文化振興事業団
インターネットチケットサービス
6/12(水)9時~
<https://p-ticket.jp/mfca>

24h受付 座席選択可



チケットサービス

お問い合わせ:仙台フィルサービス TEL:022-225-3934 盛岡市民文化ホール TEL:019-621-5100

[主催]公益社団法人 日本オーケストラ連盟、公益財団法人 仙台フィルハーモニー管弦楽団 [共催]盛岡市、公益財団法人 盛岡市文化振興事業団、IBC岩手放送

[助成] 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(全国キャラバン)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会 [後援]岩手日報社

※開演(演奏)中の客席への入退場は一切お断りいたします。やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる場合がありますのでご了承ください。

Orchestra
caravan
~オーケストラの響きを街々へ~

このコンサートは、東北電力が協賛しています。

仙台フィルが 「炎のマエストロ」コバケンと 盛岡で披露する オーケストラ音楽の「王道」プログラム!

ついにこの日がやってくる。

日本のみならず世界の音楽界をリードしてきた「炎のマエストロ」小林研一郎。

人はマエストロを尊敬と親しみを込めて「コバケンさん」と呼ぶが、

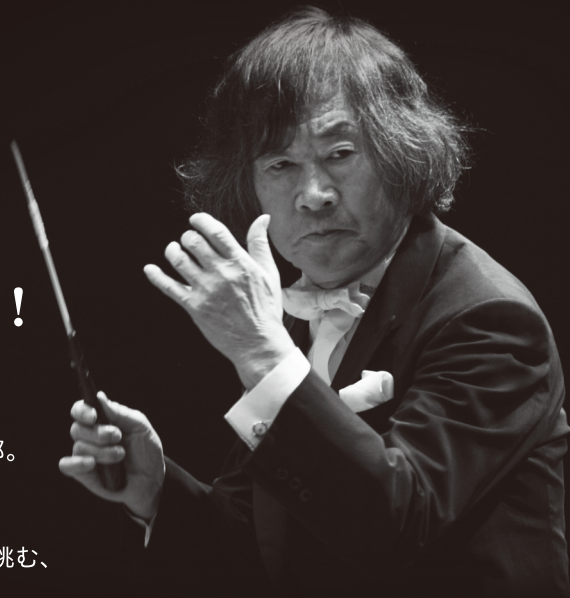
そのコバケンと仙台フィルがモーツァルトとチャイコフスキーの超有名曲に挑む、

まさに“ガチンコ”プログラムだ。

オーケストラ音楽の「王道」プログラムとも言えるだろう!

このコンビで聴けるのは盛岡ではこの一夜のみ。

さあ、会場で体験し、心ゆくまで味わおう!



指揮 小林 研一 郎

“炎のコバケン”の愛称で親しまれる日本を代表する指揮者。東京藝術大学作曲科、及び指揮科の両科を卒業。1974年 第1回ブラペスト国際指揮者コンクール第一位、及び特別賞を受賞。2002年ブラハの春音楽祭では東洋人初のオープニング「わが祖国」を指揮して万雷の拍手を浴びた。

これまでにハンガリー国立フィル、チェコ・フィル、アーネム・フィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、フランス国立放送フィル、ローマ・サンタ・チェチーリア国立管、ロンドン・フィル、ハンガリー放送響、N響、読響、日本フィル、都響等の名立たるオーケストラと共演を重ね、数多くのポジションを歴任。1983年度から1988年度、宮城フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者を務めた。

ハンガリー政府よりハンガリー国大十字功労勲章(同国で最高位)等、国内では旭日中級章、文化庁長官表彰、恩賜賞・日本芸術院賞等を受賞。

2005年、社会貢献を目的としたオーケストラ「コバケンとその仲間たちオーケストラ」を設立、以来全国にて活動を続けている。CD、DVDはオクタヴィア・レコードより多数リリース。著書に『指揮者のひとりごと』(日本図書協会選定図書)等がある。

現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィル・名古屋フィル・群響桂冠指揮者、読売日響特別客演指揮者、九響名誉客演指揮者、東京藝術大学・東京音楽大学・リスト音楽院名誉教授、ローム ミュージック ファンデーション評議員等を務める。

Orchestra

仙台 フィル ハー モニ ー 管 弦 楽 団

1973年に宮城フィルハーモニー管弦楽団として誕生。1983年から芥川也寸志が音楽総監督として現在の礎を築き、1989年に仙台フィルハーモニー管弦楽団に改称。これまで外山雄三、パスカル・ヴェロ、飯守泰次郎ら指揮者のもとアンサンブルに磨きをかけてきた。2023年度に創立50周年を迎え、高関健が常任指揮者に、太田弦が指揮者に就任。新たな地帯を切り拓いている。

2011年の東日本大震災による影響で数ヶ月にわたり演奏活動が中止となったが、「音楽の力による復興センター・東北」と協力し、音楽を被災者のもとに届け絆を紡ぐ活動を繰り広げた。

現在、本拠地である日立システムズホール仙台・コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、0歳からの演奏会「オーケストラと遊んじゃおう!」、「仙台国際音楽コンクール」のホストオーケストラとしての出演、「仙台クラシックフェスティバル(せんくら)」への出演など、「杜の都」仙台を拠点として東北地方を中心に年100回を超える演奏活動を展開している。盛岡市民文化ホールには2018年の開館20周年記念スペシャル・ガラ・コンサート、2019年の「第九」特別演奏会、2022年「オーケストラ・キャラバン」(ドヴォルザーク:交響曲第8番他)以来の登場となる。

Conductor

2024

仙台フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会のご案内

📍日立システムズホール仙台・コンサートホール
仙台市地下鉄南北線「旭ヶ丘」下車すぐ

第375回

9.6(金) 19:00 開演
9.7(土) 15:00 開演

指揮:小林 研一郎

- モーツァルト:交響曲第40番ト短調
- チャイコフスキー:交響曲第5番ホ短調

第376回

10.18(金) 19:00 開演
10.19(土) 15:00 開演

指揮:準・メルクル

- メンデルスゾーン:序曲「美しいメルジーネの物語」
- メンデルスゾーン:交響曲第4番イ長調「イタリア」
- メンデルスゾーン:交響曲第3番イ短調「スコットランド」

詳しくは 仙台フィル公式サイト <https://www.sendaiphil.jp>

仙台フィル

検索